

施設併設型・施設分離型小中一貫校 実施に向けて

1. 目的

社会情勢の変化にともない、少子化による学校規模の縮小や異年齢間の交流機会の減少などが今後も進むことが見込まれています。

こうした状況を踏まえ、南あわじ市では、これまでの小中連携の取組をさらに発展させ、各中学校区において施設併設型および施設分離型の小中一貫校の設置を段階的に推進します。

本市の小中一貫教育においては、連携する学校が中学校卒業時の生徒の姿を見通し、めざす子ども像を共有することを基盤としています。

その上で、学校等のすべての教育活動を一律に揃えることをめざすものではなく、連携する学校が課題や目標を共有し、9年間を通して取り組む柱となる教育を定めながらも、各学校の実態や課題に応じた教育活動を展開するなど、緩やかな連携のもとで実現をめざすものです。

これにより、9年間を通じた一貫した教育の充実を図ります。

2. 設置校

○施設併設型小中一貫校

沼島小中一貫校(R2より実施)

(対象：沼島中・沼島小)

広田小中一貫校

(対象：広田中・広田小)

○施設分離型小中一貫校

西淡小中一貫校(仮称 西淡学園)

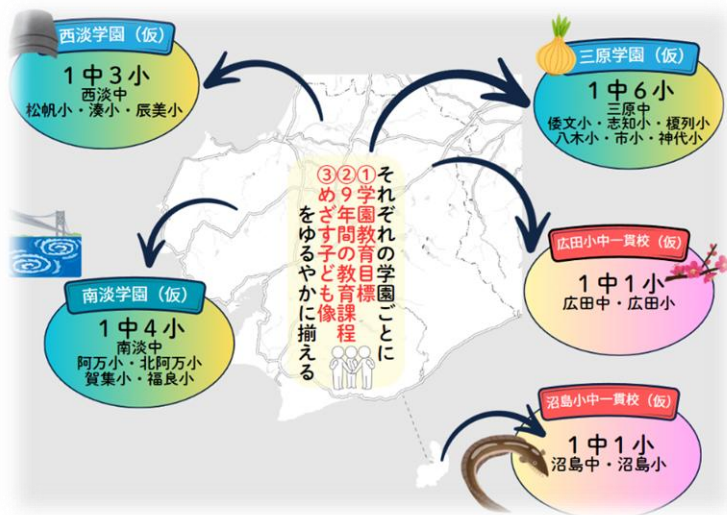
(対象：西淡中・松帆小・湊小・辰美小)

三原小中一貫校(仮称 三原学園)

(対象：三原中・倭文小・志知小・榎列小・八木小・市小・神代小)

南淡小中一貫校(仮称 南淡学園)

(対象：南淡中・賀集小・福良小・北阿万小・阿万小)



3. 設置計画

	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
沼島小中一貫校	実施校			
西淡学園 広田小中一貫校	研究準備	実施校		
三原学園 南淡学園		研究準備	実施校	

施設併設型・施設分離型小中一貫校の期待できる効果

1. 施設併設型市小中一貫校の効果(対象：沼島中学校区 広田中学校区)

○9年間を見通した教育の推進

- ・中学校区の学校が連携し、中学校卒業時の生徒の姿を見通してめざす子ども像を共有することで、9年間を通じた一貫した教育の充実につながる。

○異年齢交流の促進

- ・小学生と中学生が同じ敷地内にいるため、登下校時や休み時間、特別活動などで自然と交流する機会が増える。
- ・小学生は目上の他者との接し方や目標を持つ姿勢を学び、中学生は手本となることで責任感やリーダーシップ、自己有用感を育む。

○教育資源の共有と有効活用

- ・体育館やグラウンド、図書館、理科室などの施設を共有することで、より専門的で質の高い設備を活用できる。
- ・事務室や警備体制の共有などにより、学校運営の効率化につながる。

○緊急時の連携のしやすさ

- ・災害発生時において、児童生徒の安全確保や保護者への連絡、避難所対応などを円滑に行うことができる。

○「中1ギャップ」の緩和

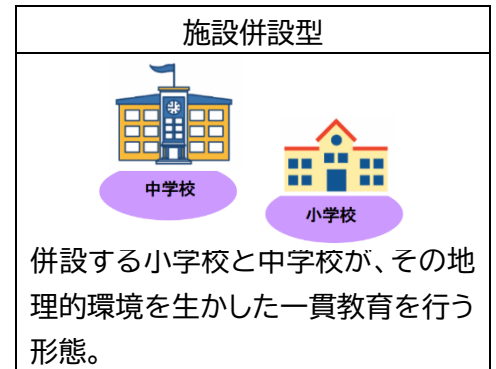
- ・同じ敷地内に中学校があることで進学への不安が軽減され、環境への適応がスムーズになる。

○教員の連携促進

- ・教員同士が日常的に顔を合わせることで、情報共有や共同研究、合同研修が行いやすくなり、指導や支援の充実につながる。

○指導体制の充実

- ・中学校の教員が小学校で授業を行う取組など学校の実情に応じて可能なところから進めることで、専門性の高い授業の実施や、児童生徒一人一人に向き合う時間の充実につなげていく。



連携イメージ

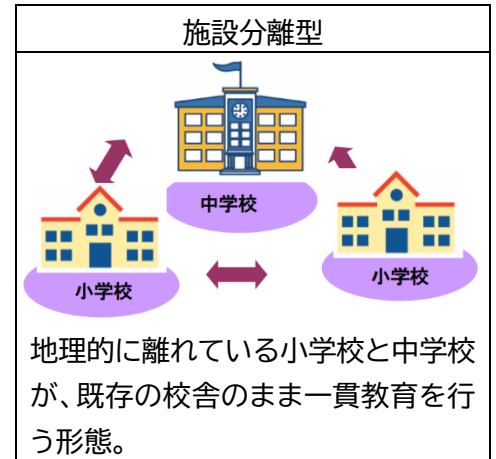
2. 施設分離型小中一貫校の効果(対象：西淡中学校区、三原中学校区、南淡中学校区)

○9年間を見通した教育の推進

- ・中学校区の学校が連携し、中学校卒業時の生徒の姿を見通してめざす子ども像を共有することで、9年間を通じた一貫した教育の充実につながる。

○異年齢交流の機会の増加

- ・交流活動を通して、小学生は目上の他者との接し方や目標を持つ姿勢を学び、中学生は手本となることで責任感やリーダーシップ、自己有用感を育む。



○専門性の維持

- ・小学校と中学校の校舎が分かれているため、児童生徒像や育てたい力を共有しながらも、それぞれの発達段階に応じた教育活動を行うことができる。

○リーダーシップ育成の機会の維持

- ・小学校6年生が最高学年としての役割を担う機会を確保するとともに、中学生との交流により、次の段階でのリーダー像を具体的に描くことができる。

○環境変化への適応機会の確保

- ・校舎の変化により、中学校進学に向けた段階的な環境の変化を経験することができ、適応力の育成につながる。

○「中1ギャップ」の緩和

- ・小中学校が連携した取組や交流活動を通して、中学校進学への不安を軽減し、円滑な接続につなげることができる。

○教員の連携促進

- ・情報交換や共同研究、合同研修等を通して、9年間を見通した指導計画の作成や、個々の児童生徒に応じたきめ細やかな指導ができる。

